

令和2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日 令和 2 年 4 月 21 日

Table with columns: 事務事業名, 分限懲戒処分事務, 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (事務事業No. 060401000586), 所属課 (010301 職員課), 課長名 (グループ), 担当者名 (人事給与G), 事業期間 (単年度繰返し), 法令根拠 (地方公務員法).

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table for (1) 事務事業の概要. ① 事務事業の概要 (事務事業の全体像) including 分限処分 and 懲戒処分の説明. ② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順: 分限懲戒処分検討委員会の開催、事情聴取等.

Table for (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. ① 手段 (担当者の活動内容) showing 審査会の開催回数. ② 対象 (誰、何を対象にしているのか) showing 職員数. ③ 意図 (この事業によって対象をどう変えるのか) showing 分限処分を受けた職員数 and 懲戒処分を受けた職員数.

Table for (3) 投入量 (事業費) の推移. Columns for 30年度 (実績), 01年度 (実績), 02年度 (計画), and 期間限定総投入量. Rows include 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源, 事業費計 (A), and 正規職員従事人数.

Table for 事業費の内訳. Columns for 01年度事業費実績 (千円) and 02年度事業費予算 (千円). Rows include 12 役務費 (60) and 12 役務費 (53), with a total of 60 and 53 respectively.

事務事業名	分限懲戒処分事務	事務事業No.	60401000586	所属課	職員課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 地方公務員法の規定により実施 公務員の法令遵守が強く求められ、特に職員の飲酒運転の防止並びに職員の綱紀粛正の徹底と不祥事の防止を図るため、今までの「桜川市職員の交通事故等に係る懲戒処分等に関する基準」を見直しをして「桜川市職員の懲戒処分等に関する基準」を定め平成20年1月1日より施行した。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 懲戒処分の基準があるが、分限処分に関する基準がないとの指摘があったが、平成29年4月に桜川市職員の分限処分の基準等に関する規程を制定した。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 適正な人事管理をおこなうために、事業を実施している
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地方公務員法上の措置により、事業は必須である
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 公正な処分のため、分限・懲戒等審査会での慎重審議を経て実施している
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 職員の綱紀粛正が図れなくなる
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業はない
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は分限処分対象者の受診命令による医師診断書料であり、これ以上の削減余地はない
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 特になし

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	ストレスチェック制度が開始され、人事評価における年4回の面談で上司と部下のコミュニケーションをはかることにより、精神的な疾病による長期療養者を未然に防ぐ対策を取った。公正な処分も大事なことであるが未然防止対策がより肝要である。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 精神的な疾病による長期療養者については産業医との面談を行い、本人の状況や部署での状況についても把握すべきである。 現在の産業医にも負荷がかかるため、市内の医院に協力を仰ぎ精神科医の産業医を検討すべきである。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上			○	×	維持				×	低下				×
成果		コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上			○	×																						
維持				×																						
低下				×																						
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="radio"/>																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>